

令和5年度 ICT教育専門部会研修会 報告書

1. 目的 ICT教育に関わる課題や先進技術についての講演を通して、各校のICT教育の発展に寄与する。
2. 日時 令和5年11月8日(月) 13:30~16:00
3. 会場 静岡県私学会館 5階 大会議室
〒420-0853 静岡市葵区追手町9-26
TEL 054-254-8208
4. 日程 13:00~13:30 受付
13:30~13:35 開会 専門部長挨拶
13:35~14:50 講演
14:50~15:00 休憩
15:00~15:20 質疑応答
15:20~15:30 諸連絡・アンケート記入・閉会
15:30~16:00 専門委員打合せ等
5. 講師 静岡大学准教授 狩野 芳伸先生
演題 生成系AIの現状と利用～自然言語処理研究から見た今後
6. 参加者 ICT教育専門部会委員 静岡県内私立学校教員 20名

7. 内容

静岡大学 狩野芳伸准教授より「生成系AIの現状と利用～自然言語処理研究から見た今後」と題して講演を行った。

生成系AIによってどのようなことができるのか。今後どのように使われていくのか。また、そこに人間がどのように関わっていくのか。具体的な使用方法や、プロンプトの在り方、命令の仕方など興味ある内容が述べられた。

今後「ホワイトカラーのよくある仕事」が自動化され、人間はその正確性をチェックする必要性はあるが、「下書き」としての有用性が注目されていること。一方で、虚偽の内容の生成や著作権の問題など課題についても言及された。現時点では「余り信頼できない知り合いに頼んだ」というスタンスでの運用が適しているということ。学校業務への導入や、今後の学校現場における問題点など、示唆の多い講演内容であった。

講演後、学校の日常業務への応用等について質疑応答があった。

8. アンケートより

生成系AIの仕組み、現状や利点及び課題が良く理解できたという意見が多く寄せられた。一方で、学校現場での活用法や課題、より具体的なICT教育の運用例などをテーマに望む声もあった。次年度への参考とさせていただいた。